

競技進行細則

■諸事情により、一部変更になる場合もあります。■

■競技は追い込み方式で行うため、試合開始時間が早まる場合もあります。試合コートの進行状況を確認し早めに行動してください。各試合の集合時間は前の試合の開始時とし、ビブスを着用し試合の邪魔にならぬよう試合コート脇で待機してください。

1 試合進行

- (1) ベンチは、抽選番号の早いチームがオフィシャル席からコートに向かって左側、遅いチームが右側へ集合すること。2セットマッチの場合でもベンチの移動はありません。
- (2) 全てのチームが最初の1試合を終えるまでは、試合前約1分の練習時間を設けます。相手コートのじゃまにならぬようコートは横に使用します。練習ボールは主催者から提供します。
- (3) 練習止めでベンチ前に1列で集合し、テーピングや靴紐の確認を受けます。
(キャプテンは1番を着用し、番号順に整列してください。)
- (4) 試合開始はキャプテンを先頭にサイドラインに整列し、主審の「集合」で線審の誘導でセンターラインに集合し、主審の指示で互いにあいさつをします。キャプテン同士の握手は行いません。
- (5) 主審の「セットアップ」の合図で外野選手は外野に移動、内野選手はその場に座り人数の確認を受けます。
- (6) 主審の「ジャンプボール」の合図で立ち上がり、ジャンプボールで試合が開始されます。
- (7) ファール等でプレーが中断した場合、再開時にはボールを持った選手はボールアップ（両手でボールを頭上に挙げ静止）し主審の笛の合図で開始します。
- (8) アウトになった選手は、相手のコートに入らぬよう、すみやかに外野へ移動します。（ボールデッドゾーンを必ず通る。）
- (9) 外野手で相手選手をアウトにして内野にもどる場合も、ボールデッドゾーンを通って入ること。
- (10) セット終了後は、審判員の指示でその場所に座り、内野人数確認を受ける。
- (11) 1セットマッチの場合はセンターラインに集合し、主審から勝敗の確認を受け、互いにあいさつしベンチに戻ります。握手は行いません。
- (12) 2セットマッチの場合は人数確認の後、ベンチに戻ります。
第2セットは主審の「セットアップ」の合図でチェンジコートをし、セットアップの位置につく。
- (13) 各セットの勝敗は終了時の内野の人数で決定する。

2 その他

- (1) 遅延行為は行わないこと。（著しい場合は反則をとります。）
- (2) けが予防のテーピングや小さなすり傷のテーピングは認めます。
- (3) 相手選手をアウトにした場合など、相手を威圧するようなガッツポーズは禁止とします。
- (4) 試合のスムーズな進行のため、円陣やハイタッチ等の動作は控えてください。
- (5) 審判員への抗議、アピール等は一切認めません。